

表 作業計画の目標の概要

時期	内容
2022年以降	・年間200万人以上が利用する空港では、ターミナル、駐車場で使い捨てプラスチック袋を提供しない。 ・ターミナル内のスーパー、レストラン、休憩スペース等で使い捨てプラスチックのストロー、マドラー、食器、コップ、包装用の袋の提供禁止を指導する。 ・国内線では使い捨てプラスチックのストロー、食器、コップ、包装用の袋を提供しない。
2023年以降	・上記目標の対象を全国の空港および国際線へと拡大する。
2025年までに	・民間航空分野の使い捨てプラスチック製品の消費を2020年と比較して大幅に減少させ、代替製品の利用水準を大幅に引き上げる。スマート化、標準化したプラスチック等の廃棄物の回収処理システムを構築し、民間航空分野とプラスチック汚染管理関連業界との協力をより深化させる。 ・全国の空港でのプラスチック製のテープ、防水カバー、フィルムなどの貨物の包装用資材の使用を大幅に減少させる。

(出所) 中国民用航空局の発表を基にジェトロ作成